

(参考様式4)

事業所名 グループホーム菜の花 麻生館

## 目標達成計画

作成日: 令和 6 年 3 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 25	・今年度から町内会が新体制となり、協力体制が変化 する中で試行錯誤しながら対応してきた。次年度はグ ループホームとして町内会はもとより地域住民とのよ り一層の関係性の強化を図る必要がある。	・新体制となった町内会との関係性を深め、地域に 根ざした「認知症専門の施設」の理解と相互協力体 制の構築を図る。 ・町内会行事へ積極的に参加し、近隣住民に入居 者様の顔を覚えていただく。災害時の協力体制の 強化のため、近隣住民との顔見知りを増やす。 ・町内会や民生委員など多くの方々に運営推進会 議へ参加していただく。	・町内会活動への参加と協力。とりわけ近隣公園で行わ れる行事には積極的に参加する。 ・菜の花通信を活用した相談窓口のPRをおこなう。 ・避難訓練への協力依頼と、参加方法について運営推進 会議内で町内会長をはじめとした出席者と相談して実施 する。	令和6年4月 ～ 令和7年3月
2	16 17	・入居者様それぞれの意向や思いに沿った自立生活 の支援を実現するためにモニタリングやアセスメントの 内容を充実させる必要がある。また、入居者様が笑顔 で活気ある毎日が過ごせる館内の雰囲気を持してい く。	・入居者様の意向や思いに沿ったケアプランの作 成を目指す。 ・入居者様のADL低下を防ぐ。 ・弊社ケア理念の実現に向け、入居者様に「笑顔あ ふれる毎日」の提供に努める。	・職員が日々の気づきを出し合い、モニタリングやアセス メントに反映するシステムを作る。(気づきシートの有効活 用) ・ケアプラン更新前に居室担当者が中心となってケースカ ンファを開催し、ケアプランの具体的な目標設定をおこな う。	令和6年4月 ～ 令和7年3月
3	13	・新型コロナウイルス感染症の影響により、北区管理 者連絡会などに参加することができず、他事業所との 交流が乏しかった。	・北区管理者連絡会をはじめとする様々な講習会 や交流会に積極的に参加し、介護知識のスキル アップや、業界の情報共有など他業者との連携の 構築を図る。	・北区管理者連絡会やその他団体の研修会や交流会の 情報収集に努め、積極的に参加する。	令和6年4月 ～ 令和7年3月
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。